



平成 25 年府中市議会 9 月議会終了。

平成 25 年府中市議会第 3 回定例会 (9 月議会) が終了致しました。9 月議会は前年度の決算審査が行われます。私たちの税金やその他の歳入がどの様に入り、府中市がそれをどの様に使ったのかをチェックするとても大事な決算特別委員会が開かれます。皆さんもご興味を持って市政を見てください。

平成 24 年度一般会計決算

平成 24 年度の決算に関して、全議員で構成する決算特別委員会が開かれました。

東日本大震災の翌年である平成 24 年度。市民税は個人、法人共に微増でしたが、固定資産税等の減少に伴い、全体としては前年度比 0.2% の減。また、国庫支出金、都支出金等が増えたため、歳入総額 91,976,274,446 円となりました。

一方で歳出は平成 23 年度に引き続き、福島原発事故に伴う「放射線量の測定」を行ったこと。小・中学校の耐震化を進め、平成 25 年度には完了予定とするなど、市民の安心安全を進める等、評価が出来ます。

一般会計の支出額は 89,671,385,876 円となり、前年度比 2.3% 増となりました。

社会保障費の増加などにより、引き続き、厳しい財政状況ではありますが、府中市は辛うじて健全財政を保つことが出来ました。

平成 23 年から今年まで 3 回に渡り行われた「府中市事務事業点検」の結果などをきちんと受け留めて、誰のため、何のために行う事業なのかを明確にし、ムダのない施策を展開していく様に、今後も注視していきます。

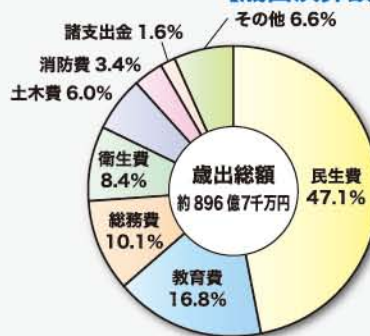
市民フォーラムは平成 24 年度決算に賛成致しました。

【歳入決算額詳細と構成比率】



歳入	
市税	¥47,459,314,459
国庫支出金	¥14,297,786,879
都支出金	¥9,535,994,336
市債	¥3,589,900,000
諸収入	¥3,544,306,251
地方消費税交付金	¥2,857,164,000
繰越金	¥2,825,305,535
繰入金	¥2,459,847,007
使用料及び手数料	¥2,267,295,722
分担金及び負担金	¥987,692,357
その他	¥2,034,008,200
総額	¥91,976,274,446

【歳出決算額詳細と構成比率】



歳出	
民生費	¥42,221,226,571
教育費	¥15,061,359,812
総務費	¥9,095,437,946
衛生費	¥7,549,214,715
土木費	¥5,358,585,952
消防費	¥3,014,570,860
諸支出金	¥1,461,902,000
その他	¥5,909,088,020
総額	¥89,671,385,876

総務委員会

付託議案

- 非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- 平成 24 年度府中市競争事業特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成 24 年度府中市公共用地特別会計歳入歳出決算の認定について
- 平成 24 年度府中市火災共済事業特別会計歳入歳出決算の認定について



再開発対策特別委員会

府中駅南口第一地区の組合活動等の報告がありました。

権利変換計画のもと、同意取得活動が進み、今年度中に本格的な工事が始まります。府中の顔、ケヤキ並木に隣接する場所でもあり、府中の活性化を進めるためにも、とても重要な再開発事業であり、府中市を挙げて再開発事業を支援していくことが必要です。引き続き当該副委員長として再開発事業に取り組んで参ります。

子ども緊急避難の家の取り組みに関して

7月に行われた府中市事務事業点検の点検事業に「青少年健全育成事業」があり、その中に「府中市子ども緊急避難の家」があります。地域の人たちが子どもたちを見守り、安全・安心を創っていくことは「市民との協働」としても非常に大切です、これを一層進めて頂きたい、また可能性を探りたいと思い、質問しました。



Q. 「子ども緊急避難の家」はどの様に募っているか？

A. 「広報ふちゅう」「青少対だより」「けやきち通信」等での広報や各地域で実施する地域懇談会等での依頼、各地域のPTAや青少対の役員から直接依頼をしている。

Q. 他市のHPを見ると、今までの経緯や概要、また、登録軒数や緊急時対応マニュアル、更にステッカーの画像が載っている自治体もあります。

こういった情報を出すことによって、市民の皆さんに一層理解が広がると考えるが如何か？

A. これまでの取り組みに合わせて、青少年対策地区委員会やPTAと協議の上、ホームページへの掲載を含め、更に幅広い周知を努めていく。

要望事項

府中市は素晴らしい事業を沢山しているのですが、広報の部分で市民の皆さんへの周知が足りないのではないかと思います。

いつ、誰が、何の為に始めた事業・取り組みなのか分かると、市民の皆さまに、この取り組みへの理解が格段に増えると思います。子どもたちを守ることが地域の大人の役目だという意識を醸成していく為に、市はしっかり様々な支援をして頂ければと思います。



また、実際に「緊急避難の家」にご登録されているお宅の方と子どもたちとのつながりが出来ることによって、これが防犯だけでなく、防災にも生かされていくことになるのではないのでしょうか？ 3.11の時に帰宅をさせられた子どもたちが自宅にも保護者の方がいなくて途方に暮れていたというケースがあったとも聞いています。そんな時に仮に子どもたちと近隣の方々が顔の見える付き合いをしていたら対応が出来ると思います。もちろんとても色々な問題があるので簡単には言えませんが、この事業が色々なポテンシャルを持っているということも意識して頂き、是非フレキシブルに全庁横断的な対応が出来る様をお願い致します。



子どもたちを狙う卑劣な輩に対して、府中市民が一丸となって子どもたちの安全・安心を守る意識を作るために、そして市民協働とその可能性を広げて行くために、府中市としてしっかりと、そして丁寧に市民への情報共有を進めてサポートをしていって頂きたいと思います。

府中市議会議員 須山たかし プロフィール

1980(昭和55)年11月6日生まれ。

府中市晴見町育ち・在住。明星幼稚園、桐朋小・中・高校、早稲田大学社会科学部卒業。早稲田大学大隈塾一期生。

民間の特許事務所に3年半勤めた後、政党本部スタッフ、参議院議員公設秘書など国政に従事。

蓮舫(れんほう)参議院議員の秘書を務めた後、2011年府中市議会議員に初当選(52940票)。

文教委員会副委員長 再開発対策特別委員会委員

市民フォーラム所属

ご意見・ご要望など
ご連絡下さい

府中市議会議員

須山たかし

Tel 042-306-7361

mail suyama1980@gmail.com

HP <http://suyamatakashi.jp>

blog <http://ameblo.jp/suyamatakashi/>

twitter http://twitter.com/suyama_takashi/

facebook <http://www.facebook.com/suyamatakashi/>

